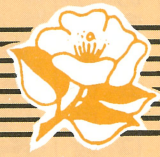


加茂市



# 議会だより

第140号

平成16年1月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

TEL 0256-52-0080 (代表)

FAX 0256-53-4684 (直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

[gikaijimu@city.kamo.niigata.jp](mailto:gikaijimu@city.kamo.niigata.jp)



## 新春の雪景色

### 〈主な内容〉

- 一般会計補正予算を可決 …… (2)
- 委員会の審査から …… (3)
- 10人が一般質問に登壇 …… (4)
- 平成15年の議会 …… (7)
- 議決状況一覧表 …… (8)

平成十六年の新春を迎え、市議会を代表して、市民の皆さまに、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。旧年中は、本市議会に對しまして、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。現在、我が国の経済は依然低迷し、厳しい不況が続いており一刻も早い回復が待たれるところであります。

一方、自衛隊のイラク派遣問題や市町村合併についての動きもあり、目を離すことが出来ない状況であります。本年も議会の活性化を図り、開かれた議会をめざしてまいりたいと考えておりますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



加茂市議会議長  
樋口博務

年頭にあたって

# 一般会計補正予算を可決

十二月定例会市議会は、八日から二十四日まで会期十七日間で開かれました。

この定例会では、各会計補正予算、条例の改正、人事など市長提出議案十七件を慎重に審議の結果、監査委員の選任については不同意とし、そのほかすべ  
て原案可決、認定、同意しました。

また、議員提出の意見書二件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

この定例会に、市長から提出された議案の主な内容は、次のとおりです。

## 総合事務組合設置などを可決

### 条例改正

道路占用料徴収条例の改正は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の施行に伴い、条例の改正を行うものです。

### 補正予算

一般会計は、第九号補正で八千八百二十三万円を増額し、予算の総額を百三十四億五千二百四十四万八千円とするものです。歳

8日	本議会	議
9日	本議会	議
10日	本議会	議
11日	本議会	議
12日	本議会	議
15日	本議会	議
16日	本議会	議
17日	本議会	議
18日	本議会	議
19日	本議会	議
22日	本議会	議
24日	本議会	議

### 12月定例会日程

出の主なものは、私立認可保育所費千六百六十四万七千円、生活保護費扶助費千七百万円、地方バス路線運行維持対策費三千四百五十七万七千円などを増額し、職員人件費六百五十万九千円を減額するものです。

国民健康保険特別会計は、一億七千七百五十万一千円を増額し、予算の総額を二十四億五千五百五十七万七千円とするものです。歳出の内容は、保険給付費一億六千五百二十三万三千円、健康づくり推進事業費六百二十六万八千円の増額です。

老人保健特別会計は、一億六千八百六十四万三千円を増額し、予算の総額を三十二億六千五百五十九万三千円とするものです。

在宅介護サービス事業特別会計は、百八十七万二千円を増額し、予算の総額を四億四千六十万九千円とするものです。

**事務委託** 新潟県と長岡市等関係市町村が共同で設置する下水道汚泥処理施設等の建設及び維持管理に関する事務について、規約を定め、新潟県に委託を行うものです。

**組合設置** 新潟県消防団員等公債組合、交通災害共済組合等が事務を共同処理するため、地方自治法の規定により規約を定め、新潟県市町村総合事務組合を設置するものです。

**市道路線** 道路法により興屋向線三号外五路線を市道に認定するものです。

**議会選出の監査委員は不同意**

**人事** 定例会最終日の二十七日に任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、樋

12月定例会

平成14年度 会計別決算状況 (単位 千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	
一般会計	14,403,834	14,268,055	135,779	22,109	113,670	
特別会計	国民健康保険	2,117,111	2,114,574	2,537	-	2,537
	老人保険	3,200,771	3,185,506	15,265	-	15,265
	宅地造成事業	227,440	135,396	92,044	-	92,044
	下水道事業	2,250,690	2,239,780	10,910	3,600	7,310
	介護保険	1,695,507	1,680,426	15,081	-	15,081
	在宅介護サービス事業	526,888	467,684	59,204	-	59,204

口耕太郎氏(山島・78歳)の選任を同意しました。

なお、議会選出の監査委員に高橋禎雄氏を選任することについては、投票の結果、不同意となりました。

**平成十四年度決算を認定**

一般会計と各特別会計の平成十四年度決算について、各特別委員

長の報告の後、一般会計決算については、起立採決の結果、賛成多数で認定しました。

また、各特別会計の決算は、下水道事業特別会計決算については、起立採決の結果、賛成多数で、そのほかはいずれも全会一致で認定しました。

※各会計別の決算状況は、別表のとおりです。

# 委員会の審査から

各常任委員会に付託された議案は、十二月十二日から十六日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、すべて原案可決すべきものと決まり最終日の本会議へ報告されました。

## 産業建設常任委員会

十二月十二日に委員会を開き、市道路線の認定の現地視察を行った後、道路占用料徴収条例の改正など付託された議案四件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

## 社会厚生常任委員会

十二月十五日に委員会を開催し、一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算など付託された議案四件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、すべて全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

## 総務文教常任委員会

十二月十六日に委員会を開き、一般会計補正予算など付託された議案二件について、説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

## 決算審査特別委員会

一般会計と各特別会計の平成十四年度決算については、三つの決算審査特別委員会を設置し十二月十七日から十九日の間に各特別委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

一般会計決算は、第一決算審査特別委員会では、全会一致で認定すべきものと決定しましたが、第二及び第三決算審査特別委員会では、討論の後、採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

また、各特別会計決算のうち下水道事業特別会計は討論の後採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

なお、そのほかは、いずれも全会一致で認定すべきものと決定しました。この決算審査特別委員会の構成は、次のとおりです。

※議長を除く。

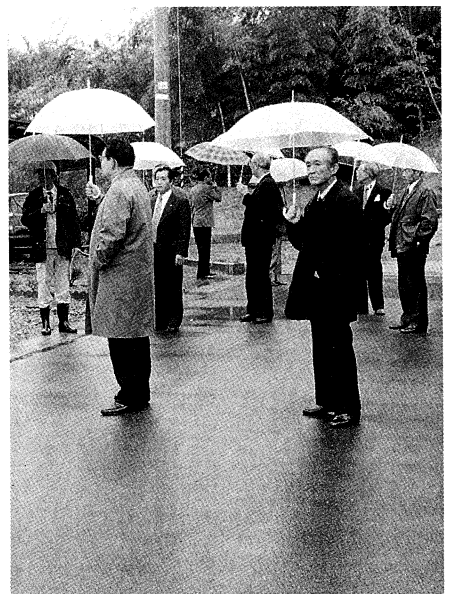
◎委員長 ○副委員長  
決算審査第一特別委員会

◎安田 憲喜 ○古山 一作  
広野 豊作 高井 保  
小野吉太郎 茂岡明与司

大桃 一明

一般会計歳出のうち所管の部

分  
国民健康保険特別会計  
老人保健特別会計



産業建設常任委員会の現地視察 (学校町地内)

介護保険特別会計  
在宅介護サービス事業特別会計

決算審査第二特別委員会

◎安中 弘 ○山田 義栄  
田沢 弘一 安中 利男  
大関 勝正 安武 秀敏  
関 龍雄  
一般会計歳入及び歳出のうち所管の部分

決算審査第三特別委員会

◎佐野正三良 ○中野 元栄  
森山 一理 高橋 禮雄  
樋口 浩二 星野 昭吾  
今井 詔一  
一般会計歳出のうち所管の部分  
分  
宅地造成事業特別会計  
下水道事業特別会計



予 防 接 種 羽生 六男

### 今、加茂市は何をすべきか

議員 保 井 高 友 政 友 ク ラ ブ

案すべきだ。

質問 ① 水道決算では十億五千万円近くの未処理欠損金が出ている。県下一安い水道料金だが、後で大きなツケが来るようでは困る。今後の水道料金について考えを聞きたい。

② 国の三位一体改革で、交付税や補助金制度が続くとは思われない。将来を見据え隣の田上町と合併するのが自主自立と考えるがどうか。

③ 保育行政をはじめ行政事務の民間委託について考えを聞きたい。

④ 一日も早く市独自の生き方のための改革を立案すべきだ。

### 市政の内容を聞く

## 一般質問

十二月定例会では初

日から十人の議員が

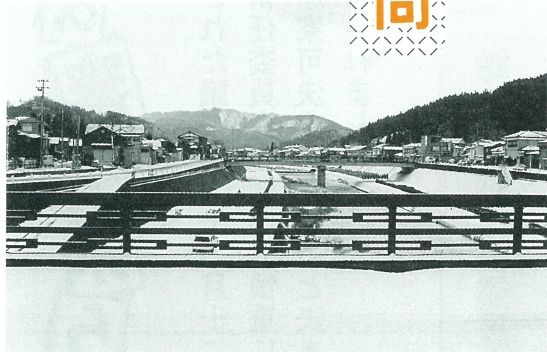
一般質問を行い市政

全般について所見や

執行状況を聞いたた

しました。その要点

をお知らせします。



初春 大橋よりの展望

答弁 ① 水道決算で累積欠損が生じても、それは本当の赤字ではない。国の定める公営企業会計の帳簿の付け方に問題があるだけの話であり、将来にツケは残らない。また、広域水道の調整池が平成十七年度に完成する予定であり、その時天神林浄水場の職員を減らすなどしながら、できるだけ料金の値上げをせずに頑張っていきたい。

② 基本的にそれぞれ独立して、おのの国から交付税や補助金を

### 加茂市の未来展望について

市政クラブ 広野豊作 議員

質問 ① 少子高齢化が進む中、施設介護も必要だが、「終の棲家」として自宅を望む声が強い。これからの要望と、併せて人口増加と安定財政を明確に標榜し、明るい展

望を示してほしい。

② 市長の行動力で加茂市で利用できる特区構想にチャレンジすべきと思うがいかがか。

③ 現政局は地方締めつけの状態であるが、見通しと打開の秘策があれば示してもらいたい。

答弁 ① 高齢者介護は施設介護と在宅介護に分類されるが、まずもって在宅介護でいくが、それに耐えられない場合は施設での介護を十分に提供するという体制を完備しなければならないと考えている。しかし、相対的に施設介護の需要の増加が予測されるが、住みなれたところで最後まで暮らしたいという思いは人間の尊厳として大切なことであり、在宅介護の充実も十分進めたい。少子化は加茂市だけの傾向ではなく、日本一の

福祉の町が浸透していった、自然な人口の下げどまりを願っている。

② 小泉内閣の構造改革特区は全国で二六件、新潟県で三件認定されているが、その内容については首を傾げるようなものであり手を出さない方が賢明かと思っている。

③ 現下の状況は地方を極めて強みに締めつけており暗黒の時代である。この打開の秘策は、我々が慌てて役に立たないことや害になることをしないということだと考えている。

### 定期露店市の移設検討について

社民党市民連合 大関勝正 議員

質問 ① 中心市街地活性化計画では、条件が整えば定期露店市を大通りへの移設を行う方向で検討するとされているが、商店街、出店者、出店地先、客などの意見を取り入れながら、開設場所を検討する時期ではないか。現在どのような検討をしているか伺いたい。

② 次世代育成支援対策推進法に基づく市の子育て支援行動計画策定の取り組みを聞きたい。

③ 水道事業については今後の経営方針と料金改定の方角について伺う。次に十四年度決算で未収金が増加しているが、その内容と対策について伺う。また、施設の老朽化の指摘に対し維持管理について伺う。

詳しくは会議録で  
十二月定例会の会議録は、二月下旬に発行予定です。  
議会図書室、図書館、勤労青少年ホーム、老人福祉センター、各コミュニティセンター、新潟経営大学図書館でこらんどください。  
なお視察報告についても、会議録と同じ場所でご覧下さい。  
また、視察報告は、市議会ホームページでもご覧いただけます。

答弁 ① 中心市街地活性化計画では、条件が整えば定期露店市を大通りへの移設を行う方向で検討するとされているが、商店街、出店者、出店地先、客などの意見を取り入れながら、開設場所を検討する時期ではないか。現在どのような検討をしているか伺いたい。

② 次世代育成支援対策推進法に基づく市の子育て支援行動計画策定の取り組みを聞きたい。

③ 水道事業については今後の経営方針と料金改定の方角について伺う。次に十四年度決算で未収金が増加しているが、その内容と対策について伺う。また、施設の老朽化の指摘に対し維持管理について伺う。

答弁 ① そろそろ大通りへ市を

持ってくる時期ではないかと思っ  
ている。ただネットが一つ魚市場  
をどこに持っていかはまだ解決  
がされていない。魚市場が決まれば  
あとは可能であると思っ  
ている。  
② 今年七月に法律が成立し、平  
成十七年度から十年間市としての  
行動計画の策定を定めることになっ  
た。子育てに関する横断的計画策  
定となる。八月に県を通じて国に  
報告することになっている。  
③ 水道決算で累積欠損というも  
のが生じても、それは本当の欠損  
ではないということ、たびたび  
説明している。未収金は、件数二  
十九件で四千五百二十八万円であ  
る。浄水場の建屋の屋根の傷んだ  
ところは順次対応したい。施設は  
必要性が生じた時点で検討したい。

### 議員定数の削減について

議員 敏 秀 武 安 政友クラブ

質問 ① 議員定数、現行の二十二人は昭和六十二年の選挙からだ  
が、人口は当時に比べ  
三千人少ない。二人削  
減すれば、年間一千万  
円を削減できるが、市  
長の所見を伺いたい。  
② 市の今年度の退職  
者数と採用状況、また  
今後の数年間の職員の  
退職者数と補充につい  
て伺いたい。

③ 外国人留学生や研  
修生への生活支援金の支  
給は中止したらどうか。  
④ 市長交際費を見直す  
考えはないか。  
⑤ 誕生祝金制度を廃止したらど  
うか。  
⑥ 農薬用機械購入費補助金も廃  
止を含めて見直しの考えはないか  
所見を伺う。

答弁 ① 議員定数削減は民主主  
義の自殺であると思っている。  
② 今年度の退職者数は市と消防  
衛生組合を合わせて五名である。  
以下同様に十六年度から順に十名  
六名、十一名、十五名、十三名、  
平成二十一年度は十六名となって  
いる。また、来年度の採用予定者  
については、現在未定である。  
③ 加茂市がこれだけのことをし  
てくれているという、その心根が  
伝わっていると見受けている。

④ 現行の二百八十五万円は必要  
である。  
⑤ 三人目の子は国の宝であり誕  
生祝金は堅持していきたい。

### 七谷堆肥センターの今後の行政指導について

市政クラブ 安中利男 議員

質問 ① 市の施設ではないが七  
谷堆肥センターに多くの問題や批  
判がある。この周辺は県立自然公  
園に指定された加茂川の流れ、緑  
豊かなところであり、また加茂美  
人の湯があり、風光明媚な加茂の  
顔とも言うべきところである。

最近加茂市のみならず、環境  
問題については大変に厳しくなっ  
ている現状の中にあつて、七谷堆  
肥センター周辺ではハエや悪臭が  
発生し、時に漁業組合からの苦情  
などもあり、調査の結果保健所か  
ら改善命令が出されたと聞してい  
る。

ついでに、行政として今後どの  
ような指導をしていくのか考えを  
聞きたい。

答弁 ① 七谷堆肥センターにつ  
いては、行政として今後どの  
ような指導をしていくのか考えを  
聞きたい。

### 平成十六年度予算と多重債務者対策について

日本共産党 大桃 一明 議員

質問 ① 国も地方も経済状況が  
改善されず、特に地方産業は大変  
厳しい状況にある。このような中  
政府は構造改革の断行予算の継続  
を宣言し、三位一体の改革による  
加茂市への影響も大きくなるが、  
このような状況下での平成十六年

② 国も地方も経済状況が改善されず、特に地方産業は大変  
厳しい状況にある。このような中政府は構造改革の断行予算の継続  
を宣言し、三位一体の改革による加茂市への影響も大きくなるが、  
このような状況下での平成十六年

度予算編成の基本的な方針を問  
う。  
② 不況によるリストラや倒産な  
どで、多重債務者が増加し、自殺  
や夜逃げ、離婚、犯罪等の原因と  
なり、社会問題となっている。行  
政としても積極的に救済策を行う

その後、管理主体である、にい  
がた南蒲農業協同組合において、  
野積みふん尿は処理され、改善が  
図られた。現在はセンターの周り  
も整備され、堆肥化を進めるべく  
適切に管理されていると承知して  
いる。

今後の七谷堆肥センターの適正  
管理については、これまでとおり  
問題等があったら、その都度相談  
を受け、協力できることがあれば  
協力する所存である。

べきと考えるが、市長の考えを問  
う。

答弁 ① 小泉内閣の誤った超緊  
縮財政政策と地方切り捨て政策の  
これから三年間の暗黒時代におい  
ては、新規の事業はできない。こ  
ういう時代には、福祉や産業政策  
をはじめとする高い市政の水準を  
落とさないよう努力していくこと  
になる。しかし、二〇〇九年の新  
潟国体に向けてピットを有する体  
操施設の建設については、間に合  
う。

### 不妊治療の経費に市助成金を

市政クラブ 森山 一理 議員

質問 ① 先の衆議院選挙におい  
て市長は加茂市から国会議員を出  
すべく先頭に立って動いていなかっ  
た。なぜか。  
② 少子化の問題の中に不妊治療  
の問題があるが、治療費が高いの  
で、市でも不妊治療費助成制度を  
導入してほしい。  
③ 田上町が県央東部合併から離  
脱したが、田上町長と話す気持ち  
があるかどうか市長気持ちを聞き  
たい。

例えば十六年度の予算に計上したい。  
② 提案に基づき、市でも商工観  
光課と福祉事務所が連携して窓口  
を商工観光課に消費者対策室を設  
けたい。具体的な業務については、  
市としてどのようなことができる  
のか、よく検討した上で早急に立  
ち上げたいと考えている。一生懸  
命に頑張るが職員の数だけではど  
うにもならない場合は、警察や弁  
護士の助けも必要であると思っ  
ている。

ことを信条としている。したがっ  
て三人の候補を応援した。私にとっ  
ては、栗原先生も同志、菊田先生  
も同志、武藤先生も同志であり、  
義は山嶽より重し。人信なくんば  
立たずである。  
② こうゆう問題は国全体の問題  
であつて、国が十分に助成すべ  
きであると思つている。  
③ 基本的にはそれぞれ独立し市  
政、町政を推進していくのが一番  
よいと考えている。

④ 昨今、園児や児童に情緒不安  
定児が増えている。若い親を教育  
する場が必要と思うがどうか。ま  
た、新教育長に学校教育改革と社  
会教育改革についてどのように考  
えているか聞きたい。

答弁 ① 私は、あらゆる政党と  
労働組合とともに働き、共に行く

④ 学校教育関係では子育てに悩  
む親を対象に個別相談会を行つた  
り、子供の自立と社会調和を促す  
講演会を行うなど、また社会教育  
関係では各種の子育て支援事業を  
よりニーズに合わせて実施して、  
保護者の期待に応えたい。

### 障害児の教育と福祉政策について

公明党 佐野正三良 議員

**質問** ① 障害児教育と福祉政策について、障害児教育の現状と対策について尋ねたい。また障害者の福祉政策について伺う。合わせて、知的障害者のグループホームの設置の考えはないか。

② 県内でも市営墓地の造成を行っている。市も造成の考えはないか。

③ 医療問題について、まずメディカルコントロール体制の構築に取り組む必要があると思うが県への働きかけはどうか。併せて加茂病院の一般診療と療養型病棟の分離について聞きたい。また、地域医療ユニット構想について聞きたい。

**答弁** ① 現在の学習障害児は小学校で四名、中学校では該当者なしである。また、注意欠陥多動性障害児は小・中学校合わせて十三名となっている。対策としては、各学校で既に教職員の協力体制をつくって対応に当たっている。次に、障害児教育の現状については、本年度小・中学校合わせて十二名の児童生徒が入級し、計十名の介助員を配置している。また、グループホームより入所施設の建設を優

### 市の少子化対策と子育て支援について

市政クラブ 安中 弘 議員

先することが先決である。

② 市営墓地の造成については、そうゆう時期に至っていない。

③ メディカルコントロール体制については、今後も県及び加

**質問** ① 少子化対策関連の二法案が本年七月に成立したが、その内容と市の今後の取り組み方針を聞きたい。

② 地方分権改革により議会自らの責任も大きくなったと考え

るが、市政発展に向かって市長と市議会の正しい関係とあり方について、九月定例会と同じであるが改めて市長の所見を伺いたい。

③ 地方交付税が十五年度減額になるほかに、基準財政需要額の中の投資的経費の事業費補正以外の部分の減額について、数値を示して説明願いたい。

**答弁** ① 一つは議員立法で成立した「少子化対策基本法」であり、少子化社会に講ぜられる

茂病院に要請したい。また加茂病院の療養型病床は一般の区分となっており介護型ではない。ITと地域医療については国においても検討段階と聞いている。

基本理念を明らかにしたものである。いま一つは「次世代育成支援対策推進法」であり、具体的に国県、市町村、事業主、事業主は常時雇用労働者が三百人を超えるものに対して行動計画の策定を義務づけているものであり加茂市も策定する必要がある。

② 私は着任以来市議会議員の方々と車の両輪として市政を推進してきたものであり、素晴らしい市議会だと思っている。

③ 小泉内閣が発足してから、加茂市が自由に使える金である普通地方交付税の事業費補正以外の部分の減額分と特別交付税の減の総計は三億三千万円となっている。

### 軽運動の機会提供と事務・事業の見直しについて

無所属 田沢弘一 議員

**質問** ① 市民の健康づくりと市の体育施設の有効活用を図る観点から、平日の日に時間の都合がつく人を対象とした軽運動の機会を市の主催で設けるこ

とを提案したい。

② 事務事業の見直しについて、今後の入札結果の報告の際、工事名、契約金額等のほか、工事ごとの予定価格と落札率を

加え、予定と結果の対比を知らせるべきである。また、入札前予定価格の公表の考えはないか伺う。次に下条、七谷、須田のコミュニティセンターの使用料を一人平均五十円改定すれば、約一千万円の収入増となるが、財源確保のうえから実施を望む。

③ 昨年の十月以来教育委員が欠員のままとなっているが、法律に照らし早急に議会提案を望むものである。

**答弁** ① 現在平日の日中にはスイミングスクールやのんびりウォーキングなど市で主催する事業のほか、さわやかスポーツ

クラブなどが活動しており、市民は自由に参加できるようになっている。

② 現在入札結果については、法律で公表しなければならぬ事項として、工事名、契約業者名、契約金額、工事履行日数、主管課名を公表している。予定価格の公表は法令上の制約はなく、各団体の判断にゆだねられているところである。また、コミュニティセンターは、みんなが楽しく過ごすのがよく、料金

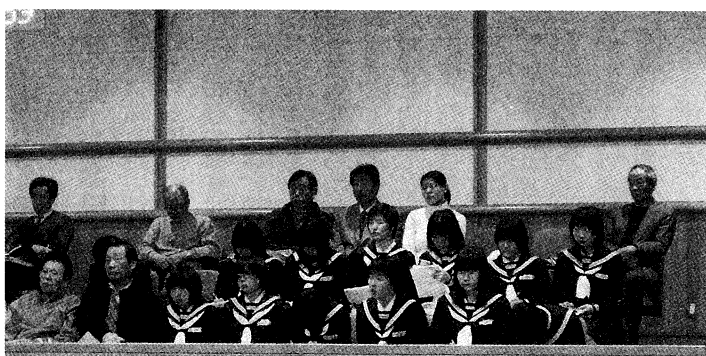
は今の程度でよい。

③ 教育委員の欠員解消については早急に人選したい。

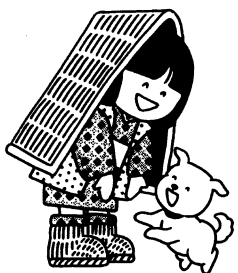
### 11月臨時議会 一般会計補正予算などを可決

十一月二十五日に臨時市議会が開かれました。

市長から提出された議案は十三件で、一般会計・特別会計補正予算と市職員の給与に関する条例改正などで、それぞれ原案可決並びに承認されました。



議会傍聴する須田中学校生徒



# 消雪パイプ敷設など採択

十二月定例会で受理した請願は三件で、審議の結果、趣旨妥当として採択しました。

## 世帯がん

3件

### ▽採択したもの

・消雪パイプ敷設についての請願（柳町区長）

柳町八号線に消雪パイプを敷設していただきたい。

本箇所は袋小路で機械除雪ができなく、手作業で排雪しており、隣接する柳町一号線は消雪パイプがあり、これに接続すると生活不安が解消されます。

・学校町区消雪パイプ敷設に関する請願（学校町区長）

本地域は丘陵地で起伏が多く傾斜地の道路が大部分です。

降雪時に道路が凍結し、人も車も滑りやすく交通上危険であるので、全線道路に消雪パイプの敷設をお願いします。

☆意見書提出を求める請願

・准看護師から看護師への「二年課程通信制」早急な整備を求める請願（新潟県医療労働組合連合会代表者）

## 平成15年の議会

議会開催状況 [委員会は視察等を含む]

会 議 名		日 数
全 員	本 会 議	20
	連 合 審 査 会	4
	全 員 協 議 会	12
常 任 委 員 会	総 務 文 教 常 任 委 員 会	8
	産 業 建 設 常 任 委 員 会	8
	社 会 厚 生 常 任 委 員 会	9
常 設	議 会 運 営 委 員 会	13
特 別 委 員 会	決 算 審 査 特 別 委 員 会	4
	合 併 問 題 特 別 委 員 会	3
	医 療 問 題 特 別 委 員 会	7
そ の 他	議 会 だ よ り 編 集 委 員 会	4
	各 派 交 渉 会 ほか	10
合 計		102

### 案件と議決状況

案 件	件 数	議決状況	件 数
市 長 提 出	条 例	原 案 可 決	70
	予 算	否 決	1
	決 算	認 定	8
	人 事	同 意	5
	専 決	不 同 意	3
	そ の 他	承 認	7
議 員 提 出	条 例	原 案 可 決	14
	意 見 書		
請 願	13	採 択	10
		不 採 択	1
		採 択 審 査 認 可	1
合 計	121	合 計	121

ほかに陳情3件を配布して報告  
他市町村議会議員等の視察来市 18件 134人

## 自衛隊のイラク派遣反対の意見書 可決

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書二件を可決し、関係機関へ提出しました。

◎県立加茂病院附属看護専門学校を「二年課程通信制」の養成

所として設置開設を求める意見書  
次の事項の実現を要望する。

記

一・希望者全員の受講を保障するために、県立加茂病院附属看護専門学校を「二年課程通信制」の養成所として二〇〇五年度までに新たに開設すること。

二・多くの准看護師の受講を保障できるように、奨学金制度の創設、養成所に対する財政支援などの、充実した支援措置を具体化すること。

◎自衛隊のイラク派遣反対の意見書(全文)

わが国はこれまで憲法第九条のもとで、戦争をしない国であ

りました。また、国連尊重を日  
本外交の基本方針としてきま  
した。

しかるに政府は今次、国際連  
合ないしイラク統治評議会から  
の要請ない中で、自衛隊をイラ  
ク領土内に派遣しようとしてい  
ます。

この自衛隊の派遣は、わが国  
憲法の枠を踏み越えたものとい  
わざるを得ません。

よって、本議会は自衛隊のイ  
ラクへの派遣を行わないことを  
求めるものです。

## 連合審査会

十二月十一日に連合審査会を

開催し、各常任委員会に付託さ  
れた議案十五件について、総括  
質疑を行いました。

## 全員協議会

十一月二十五日に月例全員協  
議会が開催され、社会厚生常任  
委員会の行政視察結果報告のあ  
り、加茂美人の湯シャトルバス  
の事故について等の説明があり、  
質疑を行いました。

また、一月二十二日に月例全  
員協議会が開催され、産業建設  
常任委員会、医療問題特別委員  
会の行政視察結果報告があり、  
その後、専決処分についてと事  
務に関する説明書の質疑を行  
いました。



西光寺裏の冬景色

### 11月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
議案番号	件名	議決状況
65	専決処分(平成15年度一般会計補正予算第7号)	承認
66	特別職の職員の給与に関する条例及び市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決
67	市職員の給与に関する条例の一部改正	〃
68	15年度一般会計補正予算(第8号)	〃
69	15年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃
70	15年度老人保健特別会計補正予算(第2号)	〃
71	15年度宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	〃
72	15年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)	〃
73	15年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃
74	15年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	〃
75	15年度市民福祉交流センター「加茂美人の湯」特別会計補正予算(第1号)	〃
76	15年度水道事業会計補正予算(第2号)	〃
77	須田コミュニティセンターにおける事故に伴う和解及び損害賠償額の決定	〃

次の定例会は 3月10日(水)から開催の 予定です。

### 議会日誌

12月 11日 産業建設常任委員会  
 行政視察  
 ・視察事項  
 ・高知市 都市景観の形成  
 ・北条市 道の駅(風早の郷 風和里)  
 中越地区市議会議長会(見附市)  
 議会運営委員会

25日 臨時市議会  
 月例全員協議会  
 27日 医療問題特別委員会  
 行政視察  
 ・視察事項  
 ・公立置賜総合病院  
 ・公立病院の再編成の経過と現状  
 ・サテライト医療施設の現状  
 ・救命救急センターとメディカルコントロール  
 新潟県立津川病院

12月 1日 議会運営委員会  
 8日 定例会  
 16日 議会運営委員会  
 22日 議会運営委員会  
 22日 月例全員協議会  
 26日 医療問題特別委員会  
 30日 三市議長会(燕市)



### 議会だより編集委員

任期満了により、各常任委員から次の者が、議会だより編集委員に選出されました。

- 委員長 樋口 博務
- 委員 茂岡明与司
- 副委員長 田沢 弘一
- 委員 広野 豊作
- 委員 高橋 禮雄
- 委員 安武 秀敏
- 委員 樋口 浩二
- 委員 大桃 一明

### 12月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
議案番号	件名	議決状況
12	県立加茂病院附属看護専門学校を「2年課程通信制」の養成所として設置開設を求める意見書	原案可決
13	自衛隊のイラク派遣反対の意見書	〃
市長提出議案		
78	15年度一般会計補正予算(第9号)	原案可決
79	15年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	〃
80	15年度老人保健特別会計補正予算(第3号)	〃
81	15年度在宅介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)	〃
82	14年度一般会計決算の認定	認定
83	14年度国民健康保険特別会計決算の認定	〃
84	14年度老人保健特別会計決算の認定	〃
85	14年度宅地造成事業特別会計決算の認定	〃
86	14年度下水道事業特別会計決算の認定	〃
87	14年度介護保険特別会計決算の認定	〃
88	14年度在宅介護サービス事業特別会計決算の認定	〃
89	道路占用料徴収条例の一部改正	原案可決
90	市道路線の認定	〃
91	下水道事業に係る汚泥処理施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託	〃
92	県市町村総合事務組合の設置	〃
93	監査委員の選任(高橋禮雄氏)	不同意
94	固定資産評価審査委員会委員の選任(樋口耕太郎氏)	同意